

## 平成 27 年度 事業報告書

### ① 学術講演会等の開催（公益目的事業 1）

- 平成 27 年度通常総会を下記のとおり行った。

日 時 平成 27 年 5 月 14 日  
場 所 タワーホール船堀（東京都江戸川区） 参加者数 約 974 名  
議 案 平成 26 年度事業報告および同決算報告  
平成 27～28 年度役員を選出

- 第 109 回日本食品衛生学会学術講演会を下記のとおり行った。

開催日 平成 27 年 5 月 14 日、15 日  
場 所 タワーホール船堀（東京都・江戸川区）  
学術講演会 一般演題 33 題  
受賞者講演 1 題（奨励賞 1）  
特別講演 1 題  
教育講演 1 題  
シンポジウム 1 テーマ 4 題  
参加者数 約 600 名  
懇親会 参加者数 約 200 名

- 第 110 回日本食品衛生学会学術講演会を下記のとおり行った。

開催日 平成 27 年 10 月 29 日、30 日  
場 所 京都府総合見本市会館 京都パルスプラザ（京都市）  
学術講演会 一般演題 38 題  
ポスター発表 90 題  
シンポジウム 1 テーマ 4 題  
参加者数 約 650 名  
懇親会 参加者数 約 250 名

- 日本食品衛生学会・日本食品微生物学会・日本食品化学学会主催  
「ifia JAPAN 2015 食の安全・科学フォーラム 第 14 回セミナー&国際シンポジウム」  
を下記のとおり行った。

日 時 平成 27 年 5 月 20 日  
場 所 東京ビッグサイト  
内 容 第一部 カビ毒規格の国際整合性への動きとその対応  
第二部 世界の食をつなぐ HACCP  
第三部 コーデックスの動き  
参加者数 124 名

- 第 18 回特別シンポジウムを下記のとおり行った。

日 時 平成 27 年 10 月 1 日  
場 所 食品衛生センタービル講堂  
テーマ 食文化を考える～生食と食中毒  
演題数 4 題  
参加者数 97 名

- 公開講演会を下記のとおり行った。

開催日 平成 28 年 2 月 3 日  
場 所 東京証券会館  
テーマ まもなくやってくる細菌の全ゲノム 1 日解析時代

ー食品微生物検査はどのように変わっていくのかー

演題数 1 題  
参加者数 197 名

- ・平成 27 年度の厚生労働科学研究（食品の安全確保推進研究）シンポジウムを下記のとおり行った。

開催日 平成 28 年 2 月 3 日  
場 所 東京証券会館  
テーマ 微生物による食中毒を巡る研究最前線  
演題数 3 題  
参加者数 197 名

- ・関連学会等との共催、協賛および後援を下記の通り実施した。  
共催 なし

協賛 第 24 回日本包装学会年次大会（2015. 7. 2-3）、（公社）日本分析化学会関東支部第 56 回機器分析講習会（第 2 コース）（2015. 7. 22-24）、第 22 回日本免疫毒性学会学術年会（2015. 9. 11）、フォーラム 2015：衛生薬学・環境トキシコロジー（2015. 9. 17-18）、（公社）日本分析化学会関東支部第 56 回機器分析講習会（第 3 コース）（2015. 11. 5-6）、第 51 回熱測定討論会（2015. 10. 8-10）、第 13 回食品安全フォーラム（2015. 11. 30）

後援 第 12 回アジア栄養学会議（2015. 5. 14-18）、新アミノ酸分析研究会第 5 回学術講演会（2015. 12. 7）、残留農薬分析国際交流会 2016 セミナー（2016. 2. 9）

② 学会誌等の発行（公益目的事業 2）

- ・学会誌等を下記のとおり発行した。

食品衛生学雑誌（6 冊）	第 56 巻 2 号～6 号	発行部数	2,250 部
	第 57 巻 1 号	発行部数	2,300 部
第 109 回学術講演会要旨集		発行部数	900 部
第 110 回学術講演会要旨集		発行部数	800 部

③ 研究業績に対する表彰（公益目的事業 3）

- ・平成 27 年度日本食品衛生学会賞等授賞式を下記のとおり行った。

「奨励賞受賞者」

鶴田小百合（福岡市西区保健福祉センター）

「食品添加物検査および食品原材料の鑑別に資する分析法の開発に関する研究」

④ 若手研究者育成事業（公益目的事業 4）

- ・平成 27 年度厚生労働科学研究（食品の安全確保推進研究事業）の補助事業者として若手研究者（リサーチ・レジデント）1 名の継続と 1 名を新規採用した。

平成 27 年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告に内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。